

(別紙4(2))

事業所名 認知症対応型共同生活介護 ひょうたん山そよ風

目標達成計画

作成日: 令和 2年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との付き合いについて、事業所が参加する事の方が多く、相互に交流する事が乏しい。	地域の方に足を運んでもらえるような機会を作り、相互の交流ができる関係性を構築する。	家族へ運営推進会議への参加を促す。また定期実施しているカフェを地域の方が参加できる場になるよう運用していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議に家族の参加が無く、艇的な交流が行われていない。	年間を通して家族への参加を募り、今年度の参加人数を上回る。	今年度より全家族へ開催通知と出欠確認を行うようにした。これは今後も継続とする。また、施設行事と合わせて開催する事により参加しやすい工夫を行っていく。	12ヶ月
3	40	現在、厨房に食事作りを依頼し、ユニットごとで盛り付けや形態調整を行っている。食事作りやおやつレクリエーション等、食事を楽しめる環境作りが出来ていない。	長期的にはユニット毎で調理が行える体制を整えていく。短期的には行事食やカフェを継続して食を楽しむ機会を提供する。	長期:厨房職員をユニットの介護職員として配置できる体制を作っていく。 短期:食事のイベントやカフェの継続。 外食の機会を検討していく。	長期:24ヶ月 短期:12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。